

説明事項

現状

- 1 工事の進捗状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【資料1～4】
 - ・本年5月27日に第 期工事着工、主に敷地造成工事を継続中
 - ・本年12月末までの間に、管理棟等の建設工事等を実施予定
 - ・現在、主に敷地造成工事を継続中

- 2 米軍人等の配置スケジュール、居住地の状況
 - (1) 配置スケジュール
 - ・米軍経ヶ岬通信所は、本年10月頃にレーダーを設置予定
 - ・9月20日頃に90名程度(内軍人約20名、軍属約70名)の人員が来丹、今後順次増員(最大約160名:軍人約20名、軍属約140名)
 - (2) 居住地(ホテルつかさ峰山、プラザホテル吉翠苑、シティホテル峰山等)
 - ・軍人は、将来的に基地内居住施設に居住
 - ・同施設完成までの間、市内のホテルに宿泊
 - ・軍属は、当面は市内のホテルに宿泊
 - ・平成26年6月京都府宅地建物取引業協会会員へ説明会を開催
来々年3月末までに移転先(賃貸住宅)を決める予定

安全・安心の確保の体制と取組

- 1 現地連絡所及び連絡会の体制と活動・・・・・・・・・・・・・・ 【資料5～6】
 - (1) 現地連絡所
 - <防衛省>
 - ・平成25年12月連絡所を丹後庁舎内に設置
 - ・平成26年9月1日、基地により近い旧宇川中学校に移転
 - <京丹後市>
 - ・平成25年10月1日基地対策室を設置。
 - ・平成26年9月より旧宇川中学校へ移転。
 - (2) 安全・安心対策連絡会
 - ・これまで、関係者により安全・安心対策に係る個別課題を検討
本日、正式な連絡会立ち上げに向け調整会合開催
 - ・今後設置予定の「(仮称)米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会」については、関係機関及び地元住民代表で組織
 - ・市全域の安全・安心対策に係る課題及び基地周辺地域の課題等の分野について協議

2 取組

(1) 交通事故、事件対策等・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料7～12】

ア 交通事故・事件の予防

- ・米軍人等は、経ヶ岬への配置に先立ち、日本語及び日本文化、自動車運転などの研修を実施
- ・これに加え、
 - 地域の交通事情等の講義（座学）の実施
 - 日本での運転経験が浅い者等に対する実車教習、冬季運転（雪道走行）教習の実施
 - 携行可能な交通安全マップを作成、配付
- ・更に、
 - 近畿中部防衛局は、民間警備会社に委託し、宇川小児童の登下校時の交通誘導及び基地周辺地域等の巡回警備を実施
 - 米軍人等の通勤は、勤務シフトごとに集団通勤を実施
（概ねの車両数：マイクロバス等3～4台予定）
 - 集団通勤のマイクロバス運転手は、京丹後の地理を熟知した地元の運転手を採用

イ 万一の事件・事故発生時の対応

- ・事件・事故発生時の通報マニュアル（警察へ第一報）を作成
- ・関係行政機関との連絡通報体制を確立

ウ イの場合の賠償等措置

- ・裁判関係の手続き等についての概要
- ・SACO最終報告において、地位協定下の全ての人員の任意保険加入を決定
- ・在日米軍司令官から、対人3,000万円、対物300万円以上の保険への加入命令（軍属についても同様）

エ その他

- ・航空自衛隊経ヶ岬分屯基地との連携協力による支援

(2) 環境調査の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料13～14】

- ・騒音、電磁界強度、水質の3項目について、今後も季節等を考慮しつつ継続して複数回の調査実施
- ・これまでの実施状況
 - 騒音調査：平成26年2月、5月及び8月
 - 電磁界強度調査：平成26年3月及び7月
 - 水質調査：平成26年3月及び7月

(3) 生活・産業影響への対策

ア 生活・産業対策

- ・平成26年6月議会へ対策事業(18事業)を補正計上(再編交付金)
地元要望をはじめ、生活・産業への安全・安心対策

イ 交通環境整備対策

- ・平成26年度から浜丹後線、間人大宮線の改良事業を実施

その他

- ・基地関連に関しては、次のような全国組織があり、本市においても加盟している
 - ・防衛施設周辺整備全国協議会